

# 消化器内科

最先端の知見を駆使した当科ならではの精密医療を提供しています。



外来日	月	火	水	木	金
午前	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○

## 得意とする疾患と担当医師

### IBD

●炎症性腸疾患／最新の生物製剤／約2500名の治療実績があります。  
小腸内視鏡314件 小腸狭窄拡張術88件

渡辺 守 (教授)、大塚 和朗 (教授)、長瀬 正和 (センター長、准教授)、土屋 寛一郎 (准教授)、青藤 勝子 (助教)、根本 泰宏 (助教)、藤井 俊光 (助教)、竹中 健人 (助教)、清水 寛裕 (特任助教)、本林 麻衣子 (特任助教)

### 内視鏡

●小腸疾患 (原因不明消化管出血、小腸腫瘍など) / 小腸バルーン内視鏡314件 / カプセル内視鏡約30件

大塚 和朗 (教授)、土屋 寛一郎 (准教授)、岡田 英理子 (講師)、竹中 健人 (助教)、新田 沙由梨 (特任助教)

●ウイルス性肝炎 (B型肝炎、C型肝炎) / ウイルスゲノム・宿主要因・非侵襲的纖維化診断による精密医療 / 肝炎ウイルス排除・制御率99%以上

朝比奈 晴浩 (教授)、東 正新 (准教授)、柿沼 晴 (准教授)、中川 美奈 (准教授)、井澤井 康浩 (講師)、新田 沙由梨 (特任助教)、村川 美也子 (助教)、北畑 富貴子 (特任助教)

●非アルコール性脂肪肝炎 / 非侵襲的纖維化診断・肝脂肪化診断、および多因子解析による個別化医療 / 診断率100%

朝比奈 晴浩 (教授)、東 正新 (准教授)、柿沼 晴 (准教授)、中川 美奈 (准教授)、井澤井 康浩 (講師)、新田 沙由梨 (特任助教)、村川 美也子 (助教)、北畑 富貴子 (特任助教)

### 肝炎肝臓

●肝臓 / 総合画像支援によるラジオ波焼灼術 / 5年生存率65%、合併症率0.1%

朝比奈 晴浩 (教授)、東 正新 (准教授)、柿沼 晴 (准教授)、中川 美奈 (准教授)、井澤井 康浩 (講師)、新田 沙由梨 (特任助教)、村川 美也子 (助教)、北畑 富貴子 (特任助教)

●肝臓 / リキッドバイオプシー・ゲノム診断および分子遺伝学による精密医療 / 責任遺伝子判明率95%

朝比奈 晴浩 (教授)、東 正新 (准教授)、柿沼 晴 (准教授)、中川 美奈 (准教授)、井澤井 康浩 (講師)、新田 沙由梨 (特任助教)、村川 美也子 (助教)、北畑 富貴子 (特任助教)、加納 嘉人 (特任助教)

## 特色・診療内容

1. 炎症性腸疾患に関しては、日本一多くの新患患者さんが受診されています。世界トップレベルの基礎研究や臨床研究の成果に基づく医療を行っており、病態解明による新規治療法や再生医療の開発に力をいれています。
2. 小腸内視鏡施行件数およびクローン病に対する小腸検査は全国でも1,2の施行件数です。ほとんどの検査を外来にて施行しており、日帰りでの検査が可能です。
3. 宿主ゲノム・ウイルスゲノム情報および非侵襲的肝線維化・肝脂肪化診断に基づく個別化精密医療を展開しています。肝炎治療コホートは全国有数規模で、これまで多数の診療エビデンスを世界に発信してきました。さらに、ヒトiPS細胞やマウス等を用いたトランスレーショナル・リサーチにより病態解明を進め、新規治療法の開発に力を入れています。

## 専門外来

### ●寛癒性大腸炎・クローン病先端医療センター外来

難病克服のために、炎症性腸疾患患者さんの臨床情報や検査結果をもとに様々な研究・治験を行っております。

### ●小腸外来

診断が難しい小腸疾患を小腸バルーン内視鏡・カプセル内視鏡や画像診断を駆使して診断、治療を行っています。

### ●肝炎・肝がん検診外来

最近急増する脂肪肝から、肝炎・肝硬変・肝臓に至るまであらゆる肝炎疾患で最先端の診療を提供しています。

上記の専門外来に多くの患者さんのご紹介をお願いいたします。

## お願い

渡辺 守医師は新規患者さんの診療を行っておりません。また、小腸外来を受診ご希望の場合は、まずは消化器内科にご紹介ください。



初診予約受付 (地域連携室)  
TEL 03-5803-4655  
(平日8:30~18:00)

緊急プライオリティコール (救急相談)  
TEL 03-5803-4900  
(365日24時間対応)

受診案内 (患者相談室)  
TEL 03-5803-4131  
(平日8:30~17:00)